

# ～エコアクション21 環境経営レポート～

発行日 2023年 4月 25日

対象期間： 2022年4月1日 ～ 2023年3月31日



Réduire



Réutiliser



Recycler

e-copier



地域環境に貢献する

有限会社 国司衛生興業

## 目次

ご挨拶

<u>会社概要</u> . . . . .	1
<u>関連事業所（資格等）</u> . . . . .	2
<u>資格等</u> . . . . .	3
<u>組織図</u> . . . . .	4
<u>環境経営基本理念・方針</u> . . . . .	5
<u>環境経営目標・実績</u> . . . . .	6、7、8
<u>二酸化炭素排出量（原単位）</u> . . . . .	9
<u>活動計画内容</u> . . . . .	10
<u>取組結果の評価</u> . . . . .	11
<u>法令順守状況</u> . . . . .	12
<u>産業廃棄物情報</u> . . . . .	13





# KEK

地域環境に貢献する

有限会社 国 司 衛 生 興 業

## 《 ごあいさつ 》

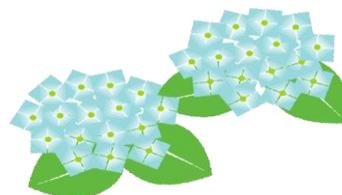
当社では、創業以来廃棄物処理・水処理に携わるものとして、適正な業務の遂行を心がけてまいりました。

近年では、市町村が策定する一般廃棄物処理計画に基づき、生活環境の保全と公衆衛生の向上のため、生活排水処理の一翼を担い地域の水環境を守るよう取り組んでいる次第であります。

また、地球温暖化問題をはじめとした環境の危機が世界規模で明らかになってきていますが、当社では、身近なことから取り組みを始めることにより地域環境に貢献できればと思っております。環境保全活動を続けることが今後の地球環境を守っていく為のひとつの手段となるよう社員一同努めてまいります。

## 《 企業理念 》

- 誠実かつ適正に業務の遂行



安芸高田市の花 紫陽花

# 1. 会 社 の 概 要

## ① 事業者名及び代表者名

有限会社 国司衛生興業

代表取締役 鉄本 秀樹

(関連事業所：ECOシステム有限会社／代表取締役 鉄本秀樹)

## \* 環境保全関係の担当者連絡先

環境管理責任者 鉄本 大地

事務局担当者 新田 由美子

連絡先

(有)国司衛生興業 TEL (0826) 42-3089

FAX (0826) 42-1305



## ② 所在地

事務所：広島県安芸高田市吉田町国司196

車庫：広島県安芸高田市吉田町山手1149-1

## ③ 設立

1975年04月14日

## ④ 資本金

3,000,000円

## ⑤ 事業内容

「対象範囲：一般廃棄物収集運搬、産業廃棄物収集運搬、  
中間処理、浄化槽維持管理、下水道処理施設の維持管理」

### 【(有)国司衛生興業】

- \* 一般廃棄物処理業（し尿・浄化槽汚泥）
- \* 一般廃棄物収集運搬業（事業系ごみ） 芸北広域環境施設組合
- \* 浄化槽保守点検業者
- \* 浄化槽清掃業
- \* 下水道処理施設・農業集落排水・合併処理施設の維持管理
- \* 産業廃棄物収集運搬業（積替保管なし）
- \* 浄化槽施工工事
- \* 排水設備工事（安芸高田市指定工事店）
- \* 法定検査



### 【ECOシステム(有)】

- \* 産業廃棄物処分業 中間処理（脱水）
- \* 一般廃棄物処理業（し尿・浄化槽汚泥）

## ⑥ 事業の規模

事業範囲 安芸高田市

従業員数（2023年4月現在） 19人

2022年度処理量 し尿 1,103,800 ℓ

浄化槽汚泥 4,346,450 ℓ

脱水汚泥 109.76 t

中間処理（脱水） 1,566.50 m<sup>3</sup>

'22年度売上額 21,800 万円

(2021年10月～2022年9月)

# 関 連 事 業 所

①

## 事業者名及び代表者名

ECOシステム株式会社  
代表取締役 鉄本 秀樹

②

## 所在地

事務所： 広島県安芸高田市吉田町国司196

③

## 従業員数

1 名

④

## 事業内容

【ECOシステム(有)】

- \* 産業廃棄物処分業 中間処理（脱水）
  - \* 一般廃棄物処理業（し尿・浄化槽汚泥）
- 事業概要
- \* 下水道処理施設 汚泥脱水業務（移動式脱水装置）
  - \* 農業集落排水処理施設 汚泥脱水業務（移動式脱水装置）

⑤

## 連絡先

(0826) 42-5111

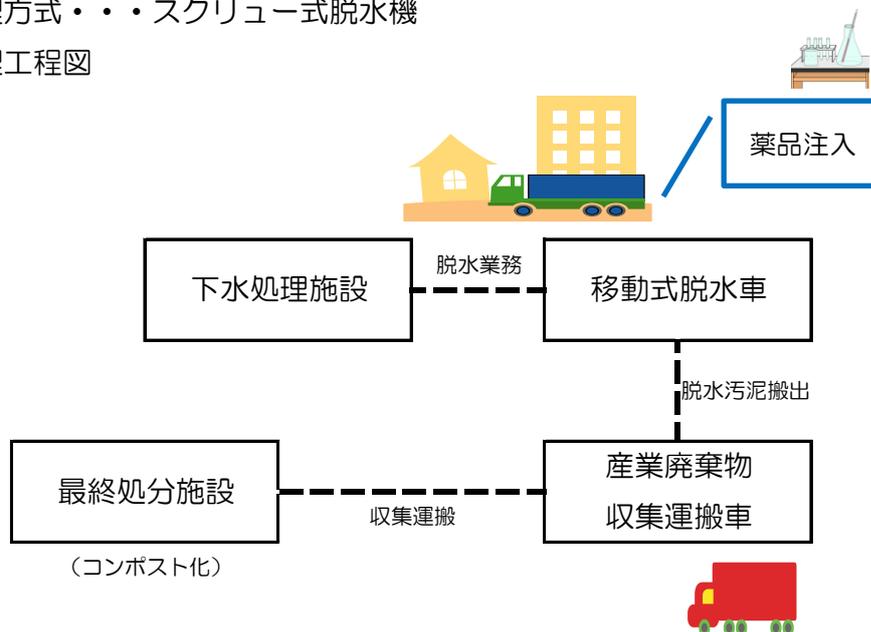
担当者

統括責任者 片岡 武志

⑥

## 事業の区分と廃棄物の種類

- \* 処理施設の種類・・・下水道処理施設
- \* 産業廃棄物の種類・・・下水汚泥
- \* 処理能力（規模）・・・40m<sup>3</sup>/日
- \* 処理方式・・・スクリープ式脱水機
- \* 処理工程図



⑦

**技術者**

*下水道処理施設 第3種技術検定 合格者	9名
*下水道処理施設 管路施設 合格者	2名
*浄化槽技術管理者	7名
*浄化槽管理士	11名
*浄化槽清掃技術者	2名
*農業集落排水処理施設維持管理士	1名
*し尿処理施設技術管理者(1級)	1名
*し尿・汚泥再生処理施設技術管理士	1名
*酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	6名
*産業廃棄物処理業講習会 収集運搬課程修了者	1名
*産業廃棄物中間処理施設技術管理士	1名
*フォークリフト運転士	1名
*小型移動式クレーン運転士	1名
*特定化学物質等作業主任者	2名
*玉掛け技能講習者	2名
*浄化槽法定検査 検査補助員	5名
*土木施工管理技師(2級)	1名
*下水道排水設備工事責任技術者	2名
*産業洗浄技能士(高圧洗浄作業)	2名
*第一種電気工事士	1名
*監理技術者	1名



⑧

**その他**

*安全運転管理者	1名
*副安全運転管理者	1名

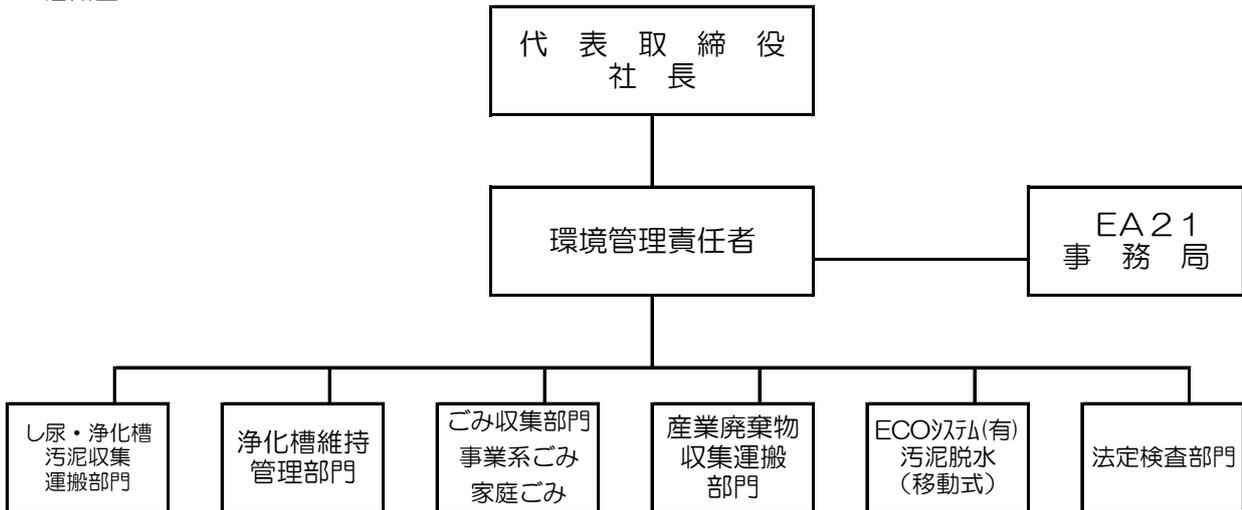


\*ISO9001:2015認証・登録 10年継続で感謝状と記念品をいただきました。



## 2. KEK (有) 国司衛生興業 エコアクション21組織図

<組織図>



<役割と責任と権限>

	役割・責任・権限
代表取締役社長	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 環境経営に関する総括責任者</li> <li>* 環境経営システムの実施及び管理に必要な、人、設備、費用、時間能技術者を用意</li> <li>* 環境管理責任者を任命</li> <li>* 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>* 環境経営目標の設定を承認</li> <li>* 環境経営活動計画を承認</li> <li>* 代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>* 環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 環境経営システムを構築し、実施し、管理</li> <li>* 法規制等の要求事項登録簿を承認</li> <li>* 環境経営活動計画を作成</li> <li>* 各部門の環境活動計画及び達成状況の報告</li> <li>* 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書、テスト、訓練記録の確認</li> <li>* 環境経営活動の取組結果を代表者へ報告</li> </ul>
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 環境管理責任者、EA21推進会議の事務局</li> <li>* 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>* 「環境関連法規等チェックリスト」の作成</li> <li>* 環境経営目標・環境経営活動計画原案の作成</li> <li>* 環境経営活動実施計画の実績集計</li> <li>* 特定された項目の手順書の作成、訓練等実施後の記録作成</li> <li>* 環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> </ul>
各部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 自部門における環境経営システムの実施</li> <li>* 自部門における環境経営方針の周知</li> <li>* 自部門の特定された緊急事態対応のための手順書の確認、テスト・訓練・訓練報告、承認</li> <li>* 自部門の問題点の発見、是正、予防処置</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚</li> <li>* 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## 3. 環 境 経 営 方 針

### 《 環境基本理念 》

有限会社 国司衛生興業は、廃棄物処理業・浄化槽維持管理業を通じて、地域の生活環境の保全と公衆衛生の向上に貢献するべく、環境保全活動・循環型社会の形成に積極的に取り組む。

### 《 環境経営方針 》

関連法規（廃棄物処理法・浄化槽法）を熟知・遵守し、適正な業務を遂行する。

- ① 環境マネジメントシステムを確立し、定期的見直しを行い、継続的改善に努める。
- ② 次の項目について、環境目標を設定し、具体的に取り組む。
  - \* 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
  - \* 廃棄物排出量の削減・リサイクル
  - \* 総排水量削減（節水）
- ③ 事業活動においての関連法規に則り、適正な業務の遂行をすることにより地域の環境衛生に貢献する。
- ④ お客様や地域社会とのコミュニケーションを大切にし、より快適な生活環境を創り出せるよう、地域・社会貢献活動を積極的に推進する。
- ⑤ 環境マネジメントシステム内容を、全社員に周知徹底し、環境に対する意識の向上に努める。
- ⑥ 環境に配慮した物品等の購入に努める。（グリーン購入）
- ⑦ 受託した廃棄物の収集運搬の効率化を図る。（環境配慮）

この環境経営方針は、全社員に周知徹底するとともに、一般に公開する。

制定日 ' 08年05月31日

改訂日 '20年06月01日

代表取締役社長

鉄 本 秀 樹

## 4. 環境経営目標とその実績

### (1) 過去3年間の環境負荷実績

「ガイドライン」に規定された「環境への負荷の自己チェック」の結果、過去3年間の主な環境負荷項目の実績は以下の通りとなりました。

環境負荷項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度
電力使用量	kwh	9,441	11,650	11,934
軽油使用量	ℓ	33,978	35,578	35,654
ガソリン使用量	ℓ	13,202	12,662	12,162
廃棄物排出量	kg	150	139	127
水使用量(事務所)	m <sup>3</sup>	54	49	49
水使用量(車庫)	分	780	715	***
CO <sub>2</sub> 排出量	kg-CO <sub>2</sub>	129,641	124,675	127,518

(注) 排出係数は、中国電力(株)調整後排出係数 0.545(kg-CO<sub>2</sub>/kwh)を使用。

\* 水使用量(車庫)はポンプ使用 37ℓ/分(現在使用中止)

### (2) 環境経営目標

環境経営方針及び上記(1)の「環境への自己チェック」の結果等を踏まえて、「環境経営目標」を以下の通り決めました。

項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度
電力使用量削減 基準: 10,403kwh	kwh	2.2%削減 10,174	2.3%削減 10,164	2.4%削減 10,153
自動車の燃料削減 基準: 軽油 35,878ℓ	ℓ	2.2%削減 35,088	2.3%削減 35,053	2.4%削減 35,016
ガソリン 13,469ℓ	ℓ	2.2%削減 13,172	2.3%削減 13,159	2.4%削減 13,145
節水(上水) 基準: 54m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	2.4%削減 52.70	2.6%削減 52.60	2.8%削減 52.48
節水(ポンプ使用時間) 基準: 780分	分	2.4%削減 761.2	2.6%削減 760.0	*** ***
一般廃棄物の削減 基準: 150kg	kg	4.0%削減 144.0	4.5%削減 143.3	5.0%削減 142.5
CO <sub>2</sub> 排出量削減 基準: 116,741kg	kg	2.5%削減 113,822	3.0%削減 113,238	3.2%削減 113,005
グリーン購入に努める	—	購入に努める	購入に努める	購入に努める
環境配慮に努める	—	環境配慮に努める	環境配慮に努める	環境配慮に努める

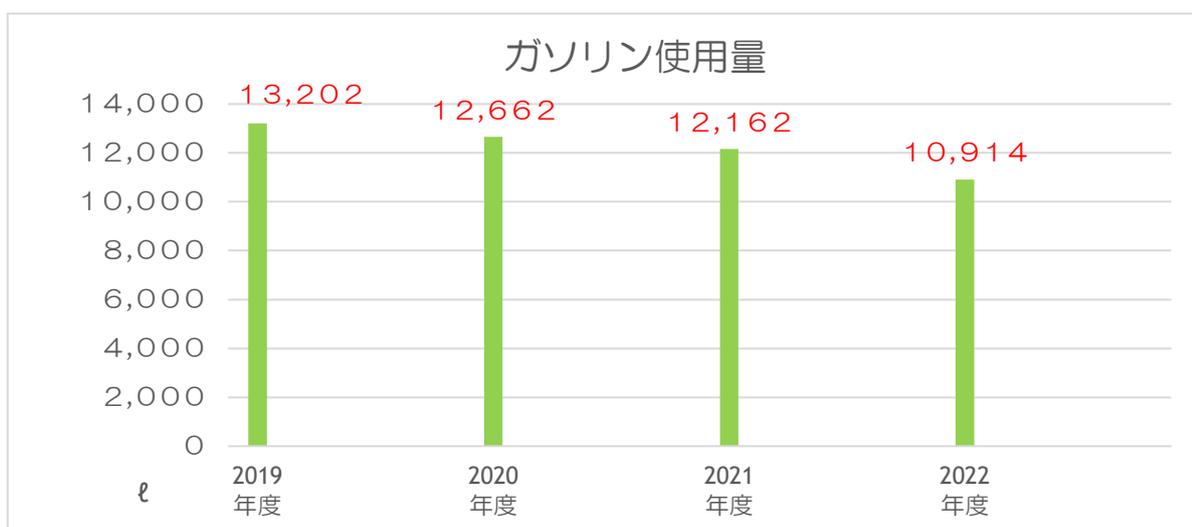
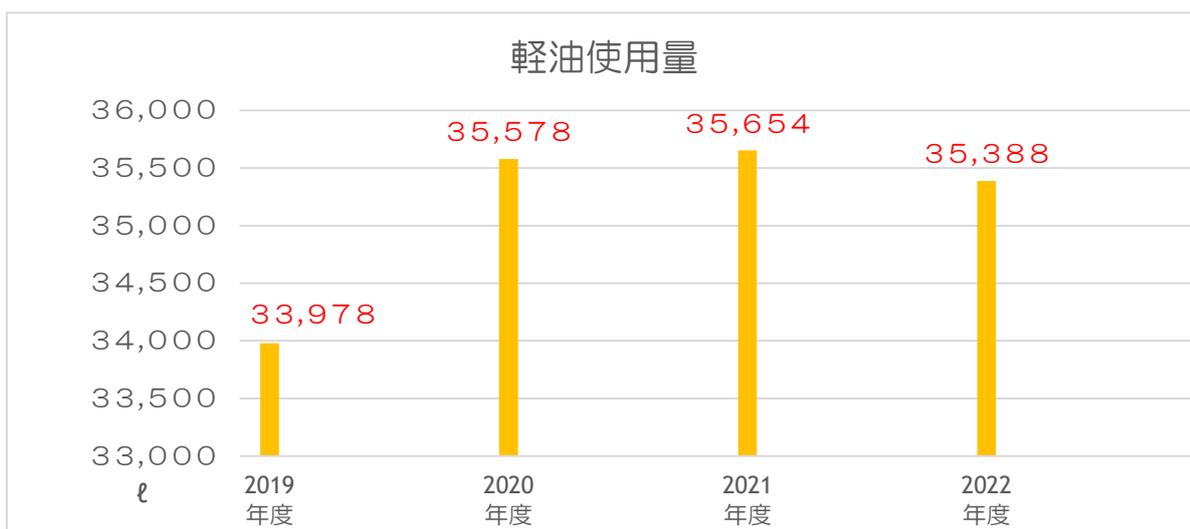
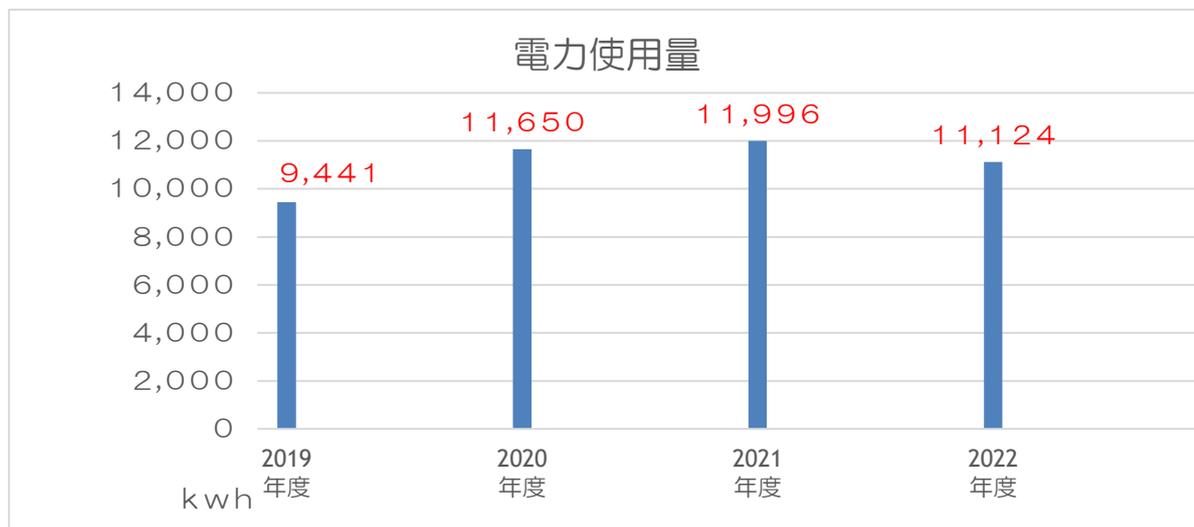
(注) 数値目標は少なくし現状維持に努めます。

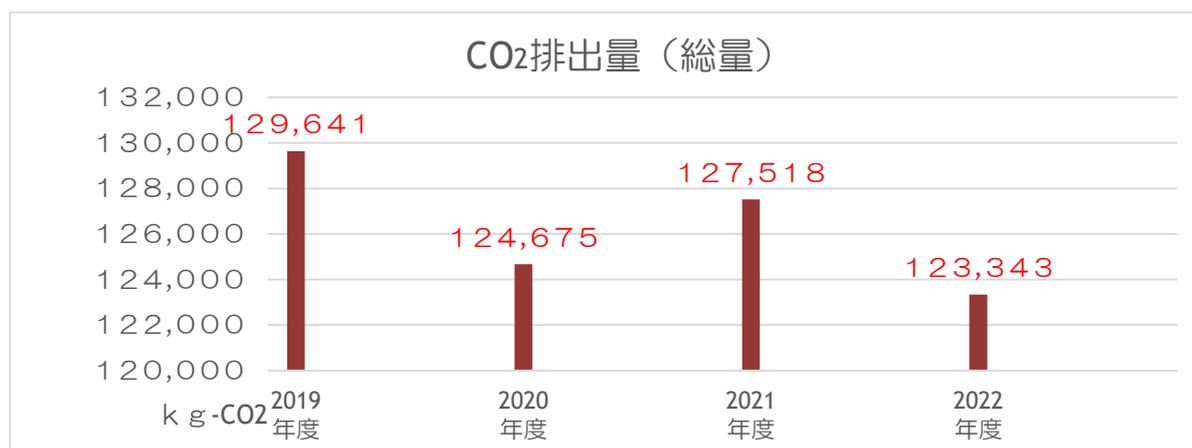
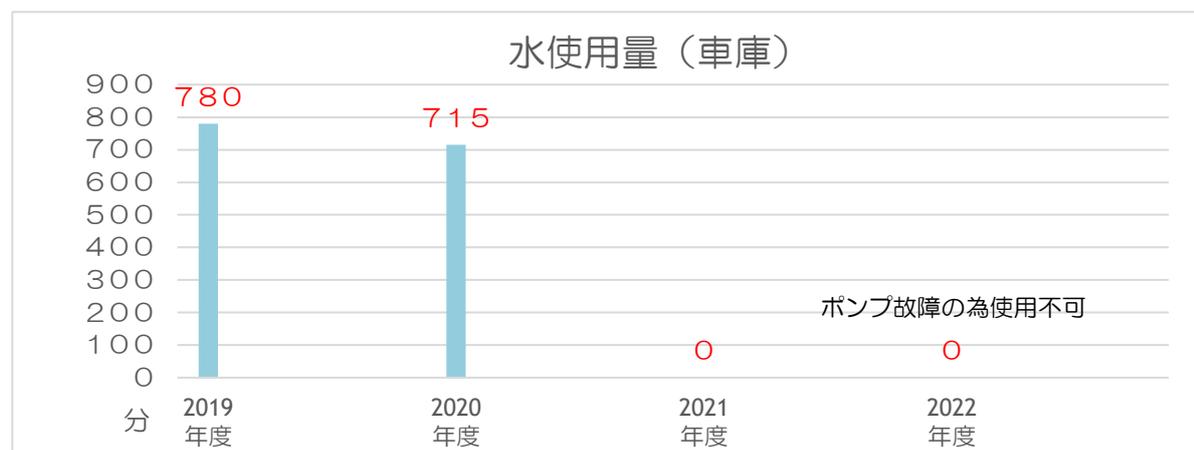
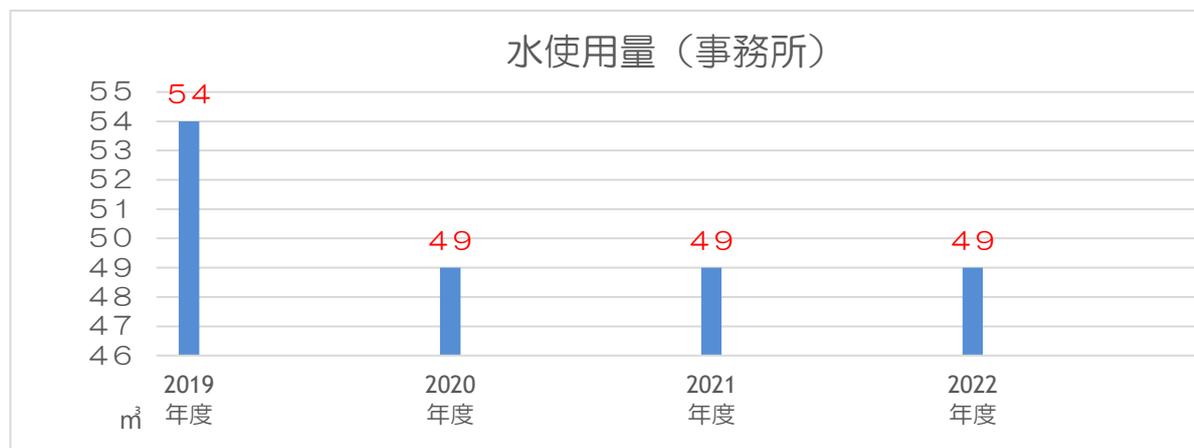
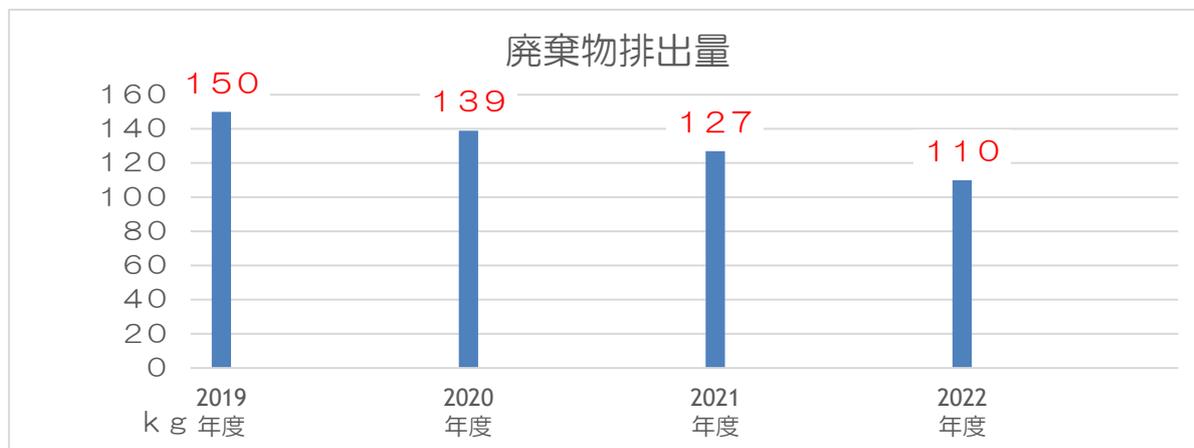
### (3) '22年度 環境経営目標の達成状況(2022年4月～2023年3月)

項目	単位	目標値	実績	評価
CO <sub>2</sub> 排出量	kg-CO <sub>2</sub>	113,822	123,343	×
電力使用量削減	kwh	10,174	11,124	△
自動車の燃料削減				
・ 軽油	ℓ	35,088	35,388	×
・ ガソリン	ℓ	13,172	10,914	○
節水(上水)	m <sup>3</sup>	52.7	49.00	○
一般廃棄物の削減	kg	144	110.0	○
環境配慮	—	—	実施できた	○

\* 2021年度車庫から地下水ポンプ故障の為使用していません。

(注) 排出係数は、中国電力(株)調整後排出係数 0.545(kg-CO<sub>2</sub>/kwh)を使用。

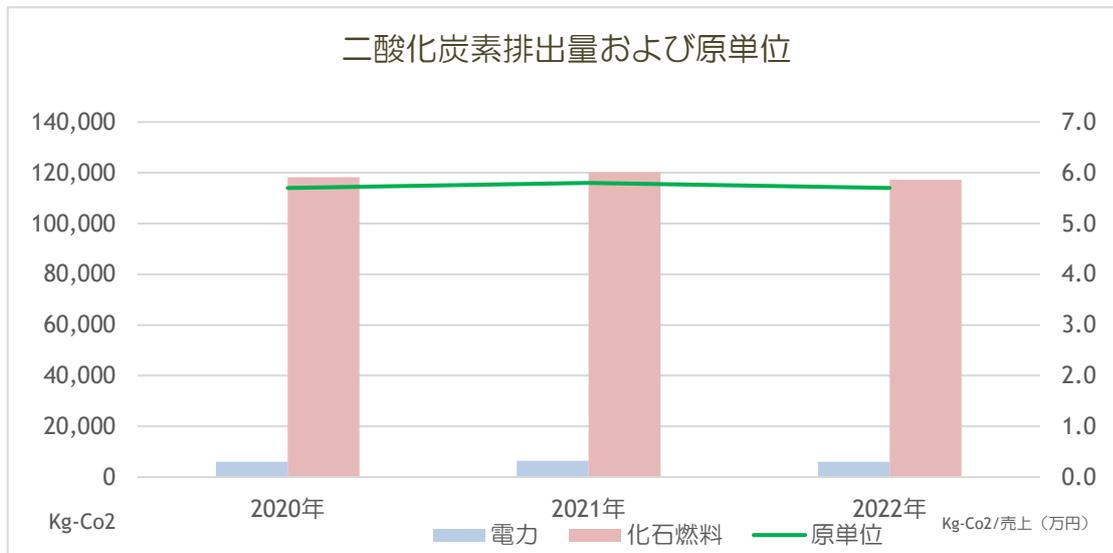




## 5. 売上高と二酸化炭素排出量 (自動車燃料および購入電力)

二酸化炭素排出量実績 【 Kg-CO<sub>2</sub>/年 】

	2020年	2021年	2022年
電力	6,004	6,468	6,063
化石燃料	118,292	120,203	117,281
総排出量	124,675	127,518	123,343
原単位	5.7	5.8	5.7



- 原単位で見ると近年ほぼ現状維持している状態。

## 6. 主要な環境経営活動計画の内容

項目	主な環境活動の内容
電力使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 必要な場所のみ照明をつける（無人スペースの照明オフ）</li> <li>* 昼休みの照明オフ</li> <li>* 未使用のパソコン・プリンタの電源オフ</li> <li>* コンセントをこまめに抜く（洗濯機・電子レンジ）</li> <li>* エアコンの温度設定の見直し（暖房20℃・冷房28℃程度） （天候に応じて使用時間を短縮する）</li> <li>* 自動販売機（ノンフロン自販機）節電の為、夜間は消灯</li> <li>* 業務終了時にOA機器の電源オフ</li> <li>* 退社時に消灯確認</li> </ul> 
自動車の燃料削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 収集作業中はエアコンを確実に切る</li> <li>* 暖気運転は冬期のみ10分とする</li> <li>* アイドリングストップ</li> <li>* 急発進・急加速・急停車を控える</li> <li>* 日々の車両整備により燃費向上</li> <li>* 運転日報により、燃費の推移をグラフ化しドライバーの意識改革を行う</li> <li>* エコドライブ・エコ通勤の呼びかけ</li> </ul> 
一般廃棄物の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 両面コピーや縮小コピーの活用・電子化に移行でペーパーレス化の促進。</li> <li>* 使いきり商品ではなく、詰め替え用商品の購入（掃除用具等）</li> <li>* 使用済み封筒の再利用</li> <li>* ミスコピーを削減し、チェックを強化する</li> <li>* 帳票の統合を行い用紙の削減をはかる。電子化の促進。</li> <li>* 可燃・不燃・リサイクルできるものに分別し、できるだけ持ち込みごみを増やさないようにする</li> <li>* CDR、メール報告でペーパーレス化の促進。</li> <li>* リサイクル商品はリサイクル場の活用。</li> <li>* マイバック持参の呼びかけ</li> </ul> 
節水	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 洗車時間の短縮化（洗車回数券の利用）</li> <li>* 洗い場では食器などはまとめて洗うようにする。</li> <li>* 節水の呼びかけ</li> </ul> 
環境配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 作業時間や待機時間、走行距離の短縮化を図る。</li> <li>* エコドライブ等運転方法の配慮を励行する。</li> <li>* 日々の段取りで効率のよい収集ルートを確認をする。</li> </ul>
地域・社会貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 「走る防犯パトロール隊」の結成（安芸高田警察署） （子どもやお年寄りへの声かけ・不審者、災害の発生時の通報など）</li> <li>* 安芸高田市消防団協力事業所 登録（安芸高田市） （事業所と消防団との連携強化を図る）</li> <li>* 「安芸高田市の災害時におけるし尿収集等の支援協力に関する協定」の締結</li> <li>* 「子ども高齢者見守り活動隊」の結成 （安芸高田警察署・広島県環境整備事業協同組合安芸高田支部）</li> <li>* 地域のエコ活動への参加</li> </ul>  
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 各方面から情報や資料集め。</li> </ul>

 Reduce
  Reuse
  Recycle

## 7. 環境経営活動計画の取組結果の評価・次年度の取組

項目	取組結果の評価内容
電力使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>＊ 近年の地球温暖化により、気候の変化が著しくなっていますので、エアコンの使用等は無理のないよう設定をこまめに確認しながら使用。</li> <li>＊ 自動販売機では冷暖房の時期を管理会社と相談し節電に努めています。（暖から冷には早めに切替）</li> <li>＊ 電灯は今後取替時期に、LEDの切り替えを推進していく予定です。定期的に電灯の清掃を行っています。</li> </ul> 
自動車の燃料削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>＊ コロナウイルス感染症対策で各担当車両内での作業時間が大幅に増えた為、軽油の削減が未達成です。エアコンの使用を最低限にするなどの対応。現状維持に努め、原単位で評価をしていきます。</li> <li>＊ 車両整備やエコドライブ等、引き続き取り組んでいきます。運転中は（ふんわりアクセル・加減速を少なく・エンジンブレーキの活用・アイドリングストップ）を習慣付けていきます。</li> </ul> 
一般廃棄物の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>＊ 持ち込みごみを減らすことで削減の成果がみられました。PA・P・A・R・Tにも取り組んでおります。</li> <li>＊ リサイクルボックス等を活用し引き続き削減に努めます。</li> <li>＊ 用紙の両面使用や印刷時の再確認でミスを減らし、紙ごみの削減に努めます。</li> </ul> 
節水	<ul style="list-style-type: none"> <li>＊ 削減の成果があまりみられなくなっているため、数値を把握しながら現状維持に努めます。洗濯の使用量や、食器のまとめ洗いなど日々のことでの節水を心掛けています。</li> <li>＊ 車庫でのポンプ使用（地下水）は故障の為、給油所からの洗車回数券を利用することになりました。</li> </ul>
環境配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>＊ 日々の車両整備やエコドライブの徹底により二酸化炭素の排出量の削減に努めています。</li> <li>＊ 走行距離の短縮に努め、作業時のエアコンOFFも徹底しています。</li> <li>＊ 日々の段取りの中で効率のよい作業ができるよう確認しています。自動車燃費の向上や安全運転につながり、成果が出ていると思われまます。</li> </ul> 
地域・社会貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>＊ 毎年、局地的な豪雨の被害が多発しており、災害時には連携を密にして迅速に対応できるように努めます。</li> <li>＊ 消防団協力事業所表示制度では、市消防団活動に対し、継続して協力していきます。</li> <li>＊ 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底。（防止対策・感染者発生時の対応）</li> </ul> 
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>＊ コロナ禍で様々なイベントが中止となり、地域の方々とエコ活動することはあまり出来ませんでした。周辺のごみ拾い、草刈りなど身近なことから継続的に取り組んでいます。</li> </ul>
<p>～ 代表者による全体評価と見直し ～</p> <p>未達成目標は課題ですが、これを機により効果的な取り組みを検討し、持続可能な方策を模索していきたいと考えております。</p> <p>一方で、取引先様のご協力も得ながら少しずつではありますがペーパーレス化等の取り組みが進んでおります。身近なところから環境に配慮した取り組みを浸透させていきます。</p>	

## 8. 環境関連法規制等の順守状況

適用される主な環境関連法規は廃棄物処理法と浄化槽法です。

環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

また、違反について関係機関等から特に指摘はなく、訴訟等も過去3年間ありません。

### 《環境関連法規》

区分	法規制等の名称	該当する要求事項	遵守評価	
			証拠	判定
義務	廃棄物処理法 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第7条	* 一般廃棄物収集運搬業の許可 ・し尿 ・浄化槽汚泥 ・事業系ごみ	許可証確認	○
		* 産業廃棄物収集運搬業の許可 ・脱水汚泥	許可証確認	○
義務	浄化槽法 浄化槽法 第35条	* 浄化槽保守点検業の登録	登録証確認	○
		* 浄化槽清掃業の許可	許可証確認	○
		* 浄化槽法定検査 検査補助員登録	登録事業所証確認	○
義務	自動車リサイクル法 使用済み自動車の再資源化に関する法律	* 自動車所有者の自動車から発生するフロン類、エアバック及びシュレッダーダストの処理に係る費用(再資源化等預託金)の負担	領収書	令和4年度 該当なし
義務	家電リサイクル法	* 事業者が特定家庭用機器(エアコン、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、乾燥機)廃棄物を排出する際の収集・運搬料金と再商品化等に必要なりサイクル料の支払い	領収書	令和4年度 該当なし

## 9. 産業廃棄物処理業に関する情報

### (1) 許可等の内容

許可の内容 (廃棄物の種類)	許可番号	許可年月日	有効年月日	備考
一般廃棄物処理業 (し尿・浄化槽汚泥)	安高上下 第43号	令和4年2月17日	自 令和4年4月1日 至 令和6年3月31日	
一般廃棄物処理業 (し尿・浄化槽汚泥)	安高上下 第999号	令和5年2月24日	自 令和5年4月1日 至 令和7年3月31日	ECOシステム(有)
一般廃棄物収集運搬 (事業系ごみ)	第1-4号	令和4年4月1日	自 令和4年4月1日 至 令和6年3月31日	
産業廃棄物収集運搬業 (脱水汚泥)	許可番号 第3404105336号	令和5年9月27日	自 令和5年9月2日 至 令和10年9月1日	
産業廃棄物処分別業 (脱水)	許可番号 3424121514号	令和2年10月16日	自 令和2年9月8日 至 令和7年9月7日	ECOシステム(有)
浄化槽清掃業	安高上下 第42号	令和4年2月17日	自 令和4年4月1日 至 令和6年3月31日	
浄化槽保守点検業	県60 第0403号	令和3年12月28日	自 令和4年1月1日 至 令和6年12月31日	
下水道処理施設維持管理業者	登録 処04-904 国中整計建第1729号	令和4年1月24日	自 令和4年2月15日 至 令和9年2月14日	

### (2) 施設等の状況

車	輛
3t バキューム車	1台
4t バキューム車	3台
8t バキューム車	1台
管理車(軽自動車)	7台
3t パッカー車	1台
4t パッカー車	2台
4t ローラー車	1台
3t ユニック車	1台
4t ダンプ	1台
8t 移動式脱水車	1台
軽トラック	1台



### (3) 処理実績

項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度
①し尿収集運搬	ℓ	1,201,830	1,188,750	1,103,800
②浄化槽汚泥収集運搬	ℓ	6,567,200	4,647,600	4,346,450
③脱水汚泥収集運搬	t	46.46	111.69	109.76
④中間処理(脱水)	m <sup>3</sup>	625.0	1561.4	1566.5